

会 議 名	第2回港区子育てひろば（あっぴい麻布）運営事業候補者選考委員会
開 催 日 時	令和5年8月22日（火曜日） 午前10時00分から午前11時00分まで
開 催 場 所	Teams テレビ会議
委 員	（出席者）岡田委員長、安梅委員、請川委員、冨田委員、石原委員 （欠席者）なし
事 務 局	麻布地区総合支所管理課長 佐々木貴浩 施設運営担当係長 駒井 折尾 宇野
会 議 次 第	1 開会 2 議題審議 議題1 第一次審査通過事業者の決定について 議題2 第二次審査について （1）第二次審査（プレゼンテーション・ヒアリング）方法について （2）追加資料の有無について 3 今後のスケジュールについて 4 閉会
配 付 資 料	資料1 第1回港区放子育てひろば（あっぴい麻布）運営事業候補者選考委員会会議録 資料2 第一次審査集計表 資料3 第一次審査コメント一覧 資料4 第二次審査（プレゼンテーション・ヒアリング）方法について 資料5 第二次審査（プレゼンテーション・ヒアリング）採点表
会議の結果及び主要な発言	
事務局	1 開会 2 議題の審議 【議題1 第一次審査通過事業者の決定について】 第一次審査結果について説明 事業者Aは、741点、加点項目分10点を除く得点率は73.1%です。 事業者Bは、668点、得点率は66.8%です。 事業者Cは、595点、得点率は59.5%です。 事業者Dは、774点、加点項目分10点を除く得点率は76.4%です。 事業者Aは、ワークライフバランス推進企業及び障害者雇用の評価に該当しますので、第一次審査の事務局採点の5%をそれぞれに加算し、加点項目分は10点です。 事業者Dは、区内事業者及びワークライフバランス推進企業の評価に該当しますので、第一次審査の事務局採点の5%をそれぞれに加算し、加点項目分は10点です。
委員長	それでは、第一次審査について、審議します。 まず、採点の結果について、各委員から講評をお願いします。

A委員	<p>特に、類似施設の管理運営実績、施設長候補者の経歴、土日含めたスタッフの配置状況、プライバシーへの配慮及び麻布地区の地域に根差した提案になっているかというところを意識して評価しました。</p> <p>事業者Aと事業者Bは、類似施設の管理運営実績や施設長候補者については安心できると感じました。項目によって評価の差はありますが、総合的には同じくらいの点数になりました。</p> <p>事業者Cは、保育園の運営実績は十分にありますが、子育てひろばに特化した提案になっていないため、低い点数になりました。</p> <p>事業者Dは、地域に根ざした提案がされていて、麻布地区のことをよく調べている印象を受けました。施設利用率向上の取組もデータを活用して具体的な提案がされており、高く評価しました。事業者A及び事業者Bと比べると少し点数は低いですが、同水準の評価点となりました。</p>
B委員	<p>事業者Aと事業者Dが高い評価となり、事業者Bと事業者Cが低い評価となりました。</p> <p>事業者Aと事業者Dは、港区での経験が豊富で、港区のことを非常に理解している印象を受けました。施設長候補者の経歴及び抱負に関しても安心感があり、子育てひろばの運営理念に合った、利用者を主体とする内容になっていました。</p> <p>先ほど意見がありましたが、施設利用率向上の取組について、事業者Dが一番よく分析をしていたので、期待を込めて高い評価をつけました。</p> <p>事業者Bと事業者Cは、子育てひろばの分析が弱い印象を受けました。</p>
C委員	<p>提案の具体性、施設運営の熱意、子どもの安心安全の取組、在宅子育て支援の取組を重点的に評価しました。</p> <p>事業者Aと事業者Bについては、項目によって差はあるものの、総合的には同じくらいの点数を付けています。類似施設の管理運営実績も十分で、期待できます。各項目について、全体的に具体的な記載がされており、高い評価となりました。</p> <p>今回一番高く評価したのはD事業者です。D事業者は、港区及び麻布地区の地域特性を良く調べていて、港区が目指すべき姿を踏まえた提案がされており、最も熱意を感じられました。特にアレルギー対策や在宅子育て家庭の交流促進、人権への配慮、施設利用率向上の取組について、非常に具体性のある提案がされており、良い施設運営ができるイメージができました。</p> <p>事業者Cは、記載内容に特に問題はないですが、子育てひろばの実績が不足していることや、提案内容が少し曖昧で具体性に欠ける印象を受けたため、一番低い評価となりました。</p>
D委員	<p>類似施設の管理運営実績、施設長候補者の経歴や抱負、事業内容が実態に合っているかという点を重視して採点しました。</p> <p>事業者Aと事業者Bが同じくらいの評価となり、事業者Dが一番良い提案がされていると感じ高い評価になりました。</p> <p>事業者Cは、いくつかの項目で質問に答えてられていない箇所もあり、低い評価になりました。</p> <p>事業者Aは、実績が豊富で、施設長候補者もしっかりしている印象を受</p>

けました。提案内容も具体的で、実績に基づく提案がされていました。事業者Bも同じような内容でしたが、少し保育園のような内容が目立ち、子育てひろばであることを踏まえた提案がもう少しあると良いと思いました。

事業者Cは、経験豊富な施設長候補者ですが、抱負が物足りないと感じました。また、子育てひろば事業の日曜日の勤務体制が非常勤職員2名となっていることや、事業提案が全体的に保育園の内容になっていることなどから、低い評価になりました。

事業者Dは、全体的に実績に基づく具体的な提案がされている点が評価できます。安全対策・危機管理については、登降園管理システムの導入や不審者対応訓練の実施など、日常的な乳幼児の安全確保について、具体的な提案がされています。また、昼食の対応についても、誤食防止のため、弁当に名前を付けて、2人で確認をする体制をとることや、アレルギー対応でトレイを分けることなどが具体的に記載されている点を高く評価しました。事業内容についても、麻布図書館や近隣施設、地元町会等との連携協力の取組を具体的に提案されている点を高く評価しました。

E 委員

私は事業者Aを基準にして、他の事業者を採点しています。

事業者Aは、港区での実績が豊富で、施設長候補者も抱負もしっかりしている印象を受けました。職員配置も的確で、4事業者の中で、唯一マニュアルの更新日が記載されていた点が良いと思い評価しました。

事業者Aと比較して事業者Bは、港区で保育園の実績はあるようですが、子育てひろばの実績が不足していると感じました。また、施設長候補者が、保育士としての経験はありますが、施設長経験がない点が気になりました。さらに、麻布地区の地域特性を踏まえた提案になっていないというところも不安な点です。

事業者Cは、他委員からも指摘がありましたように、類似施設の管理運営実績も施設長候補者の経歴も、子育てひろばの実績が不足していると感じました。職員の採用方法について詳しく述べられていない点も、気になりました。全体的に、保育園としての対応方法の記載がありますが、子育てひろばとしての記載が極めて不足している印象です。

事業者Dは、子育てひろばであることを踏まえた提案ができていました。特に、人材確保の取組がしっかりしている点や麻布地区の地域特性を把握されている点、保護者の声をいろいろな形で聞こうとしている点が素晴らしいと思いました。ただ、総合的には、事業者Aと事業者Dで10点差がつかしました。

委員長

委員の皆さん、採点内容について修正などありますか。

ないようでしたら、事務局から改めまして点数の発表をお願いします。

事務局

第一次審査の集計結果は、事業者Aは、741点、加点項目分10点を除く得点率は73.1%です。

事業者Bは、668点、得点率は66.8%です。

事業者Cは、595点、得点率は59.5%です。

事業者Dは、774点、加点項目分10点を除く得点率は76.4%です。

通過順位は、1位が事業者D、2位が事業者A、3位が事業者B、4位が事業者Cとなります。

委員長	今の点数を受けまして、第一次選考の点数と順位を確定してよろしいでしょうか。
全委員	了承
委員長	続いて、第一次審査通過事業者を決定したいと思います。当選考基準では、第二次審査に進む事業候補者は2～3者程度としておりますが、何者を通過させるかについて、ご意見をお願いします。
B委員	700点台となった事業者Dと事業者Aの2事業者がよいと思います。
委員長	それでは、第一次審査通過事業者は、事業者D、事業者Aに決定いたします。
全委員	了承
委員長	続きまして、第二次審査について事務局から説明をお願いします。
事務局	<p>【議題2 第二次審査について】</p> <p>第二次審査について説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンテーションの方法 ・プレゼンテーションの条件 ・追加資料
委員長	続きまして、第二次審査について、審議いたします。まず、プレゼンテーションの方法についてです。2事業者統一した方法が良いと思いますが、パソコン、プロジェクターを使用するか、提案書のみにするか、委員からご意見はありますか。
B委員	提案書のみで良いのではないのでしょうか。
E委員	提案書のみでプレゼンテーションをしてもらおうということで、良いと思います。
委員長	他の委員の皆さんよろしいでしょうか。
全委員	了承
委員長	<p>そうしましたら、プレゼンテーションの方法は、パソコンやプロジェクターの使用はなしということで、決定したいと思います。</p> <p>次に、プレゼンテーションの条件についてです。</p> <p>まず、施設長候補者を中心としたプレゼンテーションをしていただくということでよろしいでしょうか。出席者数について、ご意見はございますか。</p> <p>特にご意見ないようでしたら、施設長候補者を含めて3名程度でいかがでしょうか。</p>

全委員	了承
委員長	次に、プレゼンテーションの際に使用する資料の提出を認めるかについて、A3版1枚で提案概要の提出を求めるのはどうでしょうか。
全委員	了承
委員長	次に、追加資料については、いかがでしょうか。 特にご意見がないようでしたら、追加資料はなしとします。
全委員	了承
委員長	それでは、第二次審査の内容をまとめます。 プレゼンテーションの方法は、パソコンやプロジェクターは使用しない。 プレゼンテーションの条件は、施設長候補者を含めて3名までとし、A3版1枚の提案概要を提出していただきます。追加資料については、不要とします。 以上のとおり、第二次審査について決定します。
全委員	了承
委員長	今後のスケジュールについて、事務局から説明をお願いします。
事務局	3 今後のスケジュールについて ・今後のスケジュールを説明
委員長	今後のスケジュールについて、何かご意見はございますか。
全委員	(特になし)
	4 閉会